

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/不動産投信(リート)	
信託期間	約14年10カ月間(2005年11月30日~2020年9月15日)	
運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	海外の金融商品取引所上場(上場予定を含みます。以下同じ。)および店頭登録(登録予定を含みます。以下同じ。)の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券(以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。)
マザーファンドの運用方法	<p>①海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして分散投資を行ないます。</p> <p>②投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。</p> <p>ロ. 組み入れる銘柄の業種および国・地域配分の分散を考慮します。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&ステアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。</p> <p>④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。</p> <p>⑤外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわない場合があります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド(当ファンド)とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ・グローバルREITファンド (ダイワSMA専用)

運用報告書(全体版) 第11期 (決算日 2016年9月15日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・グローバルREITファンド(ダイワSMA専用)」は、このたび、第11期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先(コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00~17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S&P先進国REIT指数 (除く日本、円換算) (参考指数)		投資信託証券 組入比率	純資産額
	税 分 配	込 み 金	期 騰 落 率	期 騰 落 率	期 騰 落 率		
7期末(2012年9月18日)	円 8,424	円 0	% 25.7	9,184	% 30.9	% 95.0	百万円 3,404
8期末(2013年9月17日)	10,686	0	26.9	11,922	29.8	97.4	1,129
9期末(2014年9月16日)	13,283	0	24.3	14,719	23.5	97.2	1,131
10期末(2015年9月15日)	15,379	0	15.8	16,920	15.0	98.1	435
11期末(2016年9月15日)	14,895	0	△ 3.1	16,810	△ 0.7	95.6	353

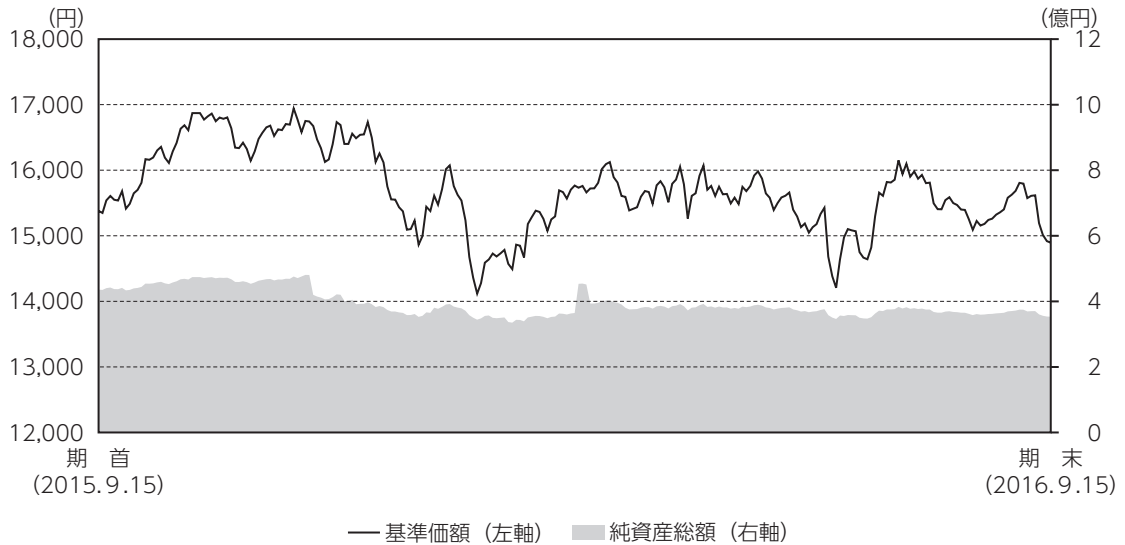
(注1) S & P先進国REIT指数 (除く日本、円換算) は、S & P先進国REIT指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P先進国REIT指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注3) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

期首：15,379円

期末：14,895円

騰落率：△3.1%

■ 基準価額の主な変動要因

海外リート市況が上昇したことによるプラスを、為替相場が円高に振れたことによるマイナスが上回り、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・グローバルREITファンド (ダイワSMA専用)

年 月 日	基 準 価 額		S & P先進国REIT指数 (除く日本、円換算) (参考指数)		投資信託証券 組入比率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
(期 首) 2015年 9月15日	円 15,379	% -	16,920	% -	% 98.1
9 月末	15,488	0.7	17,077	0.9	97.7
10月末	16,863	9.6	18,532	9.5	97.9
11月末	16,706	8.6	18,530	9.5	98.0
12月末	16,735	8.8	18,550	9.6	97.3
2016年 1 月末	15,710	2.2	17,397	2.8	98.7
2 月末	14,849	△3.4	16,634	△1.7	97.4
3 月末	16,093	4.6	18,074	6.8	98.1
4 月末	15,786	2.6	17,588	3.9	97.8
5 月末	15,984	3.9	17,900	5.8	97.0
6 月末	14,976	△2.6	17,207	1.7	96.9
7 月末	15,929	3.6	18,249	7.9	97.3
8 月末	15,580	1.3	17,666	4.4	97.8
(期 末) 2016年 9月15日	14,895	△3.1	16,810	△0.7	95.6

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況は総じて上昇しました。

海外リート市況は、中国経済の減速懸念や英国のEU（欧州連合）離脱をめぐる動向などにより下落する局面もありましたが、世界的な長期金利の低下などを背景に、総じて上昇しました。米国では、過熱感のない緩やかな経済成長と長期金利の低下などに支えられ上昇基調が続きました。用途別では、電子商取引の拡大などを背景に良好な事業環境が続いている産業施設セクターの上昇率が相対的に大きくなる一方、ホテル／リゾートセクターは下落しました。欧州では、2016年6月の英国の国民投票でのEU離脱派の勝利による政治・経済への影響の先行き不透明感などから英国やイタリアが下落しましたが、フランスやドイツなどは上昇しました。アジア・オセアニアでは、長期金利の低下や堅調な業績動向などを背景に香港やオーストラリアを中心に上昇しました。

○為替相場

為替相場は、対円で主要通貨が下落（円高）しました。

中国経済の減速懸念や英国のEU離脱をめぐる動向などにより市場のリスク回避姿勢が強まったことや、米国の早期利上げ観測の後退などから、期を通して円高傾向での推移となりました。

前期における「今後の運用方針」

○当ファンド

「ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド」の受益証券に投資を行なう方針です。

○ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク（以下、C&S）に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

銘柄選択に際しては、良好な財務体質を有し、低コストでの資金調達により物件取得や事業拡大を図ることが可能であり、かつ保有不動産の価値と比較して価格が割安なリートを選好します。用途別では、米国では個人用倉庫や住宅施設を保有するリート、欧州ではロンドンのオフィスや商業施設、競争力の高い大規模な優良商業施設を保有するユーロ圏のリートに加えて、景気の持ち直しを背景に賃料上昇や空室率の改善が期待されるスペインやイタリアのリートにも注目しています。

ポートフォリオについて

○当ファンド

「ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド」の受益証券に投資を行ないました。

○ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

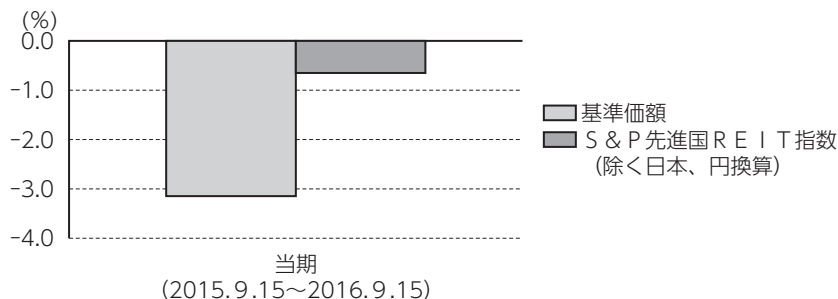
当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考えられる銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。国・地域別配分では、大きなリスクを取らず各地域にバランス良く投資を行ないました。銘柄選択に際しては、良好な財務体質を有し、低コストでの資金調達により物件取得や事業拡大を図ることが可能であり、かつ保有不動産の価値と比較して価格が割安なリートを選好しました。用途別では、米国では、住宅セクターやショッピングモールを保有するリートなど商業施設セクターに注目しました。英国では、中堅の貸倉庫リートや商業施設リートなどに注目しました。ユーロ圏では、競争力の高い大型商業施設を保有するリートなどに注目しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ△3.1%、△0.7%となりました。



分配金について

当期は、経費控除後の配当等収益等が計上できなかったため、収益分配は見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用致します。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2015年9月16日 ～2016年9月15日	
当期分配金（税込み）（円）		—
対基準価額比率（％）		—
当期の収益（円）		—
当期の収益以外（円）		—
翌期繰越分配可能額（円）		5,111

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

※なお、投資信託約款上の分配対象額は、上記分配可能額のうち経費控除後の配当等収益等です。

《今後の運用方針》

○当ファンド

「ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド」の受益証券に投資を行なう方針です。

○ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当期		項 目 の 概 要
	(2015.9.16~2016.9.15)		
	金 額	比 率	
信託報酬	237円	1.512%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は15,707円です。
（投信会社）	(136)	(0.864)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(85)	(0.540)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(17)	(0.108)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	18	0.115	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(18)	(0.115)	
有価証券取引税	9	0.057	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(9)	(0.057)	
その他費用	6	0.041	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(5)	(0.033)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	271	1.724	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年9月16日から2016年9月15日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	55,170	109,000	95,974	191,210

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	227,584	186,780	350,568

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年9月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	350,568	98.4
コール・ローン等、その他	5,521	1.6
投資信託財産総額	356,089	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=102.50円、1カナダ・ドル=77.65円、1オーストラリア・ドル=76.61円、1香港ドル=13.21円、1シンガポール・ドル=75.11円、1イギリス・ポンド=135.95円、1ユーロ=115.28円です。

(注3) ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(121,571,081千円)の投資信託財産総額(123,239,623千円)に対する比率は、98.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年9月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	356,089,626円
コール・ローン等	5,521,036
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド(評価額)	350,568,590
(B) 負債	2,863,672
未払信託報酬	2,853,576
その他未払費用	10,096
(C) 純資産総額(A-B)	353,225,954
元本	237,141,191
次期繰越損益金	116,084,763
(D) 受益権総口数	237,141,191口
1万口当り基準価額(C/D)	14,895円

*期首における元本額は283,383,275円、当期中における追加設定元本額は69,882,942円、同解約元本額は116,125,026円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は14,895円です。

■損益の状況

当期 自2015年9月16日 至2016年9月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	71円
受取利息	478
支払利息	△ 407
(B) 有価証券売買損益	△ 7,860,464
売買益	9,042,458
売買損	△ 16,902,922
(C) 信託報酬等	△ 5,984,295
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 13,844,688
(E) 前期繰越損益金	48,173,610
(F) 追加信託差損益金	81,755,841
(配当等相当額)	(73,045,171)
(売買損益相当額)	(8,710,670)
(G) 合計(D+E+F)	116,084,763
次期繰越損益金(G)	116,084,763
追加信託差損益金	81,755,841
(配当等相当額)	(73,045,171)
(売買損益相当額)	(8,710,670)
分配準備積立金	48,173,610
繰越損益金	△ 13,844,688

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は9ページの「収益分配金の計算過程(総額)」の表をご参照ください。

(注4) 投資信託財産(親投資信託)の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用:1,811,886円(未監査)

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	73,045,171
(d) 分配準備積立金	48,173,610
(e) 当期分配可能額(a + b + c + d)	121,218,781
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配可能額(e - f)	121,218,781
(h) 受益権総口数	237,141,191口

ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド

運用報告書 第23期 (決算日 2016年9月15日)

(計算期間 2016年3月16日～2016年9月15日)

ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの第23期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
運用方法	①海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして分散投資を行ないます。 ②投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。 イ. 個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ロ. 組み入れる銘柄の業種および国・地域配分の分散を考慮します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。 ⑤外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。
投資信託証券組入制限	無制限

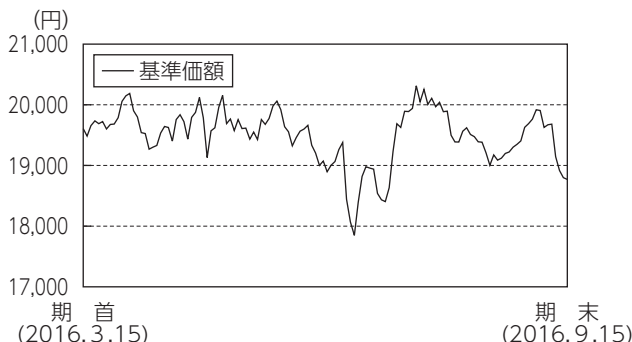
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準価額		S&P先進国REIT指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券 組入比率
	円	騰落率 (%)	(参考指数)	騰落率 (%)	
(期首)2016年3月15日	19,607	-	20,286	-	98.4
3月末	20,147	2.8	20,793	2.5	98.5
4月末	19,784	0.9	20,233	△0.3	98.2
5月末	20,060	2.3	20,593	1.5	97.1
6月末	18,818	△4.0	19,796	△2.4	97.1
7月末	20,041	2.2	20,994	3.5	97.4
8月末	19,628	0.1	20,323	0.2	97.8
(期末)2016年9月15日	18,769	△4.3	19,338	△4.7	96.4

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) S & P 先進国REIT指数 (除く日本、円換算) は、S & P 先進国REIT指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日は10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 先進国REIT指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：19,607円 期末：18,769円 騰落率：△4.3%

【基準価額の主な変動要因】

海外リート市況が上昇したことによるプラスを、為替相場が円高に振れたことによるマイナスが上回り、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況は総じて上昇しました。

米国は上昇しました。FRB (米国連邦準備制度理事会) による利上げのペースが緩やかなものになるとの見方が広がり長期金利が低下したことや、先進国の中で相対的に良好な経済環境が好感されました。用途別では、電子商取引の拡大などを背景に良好な事業環境が続いている産業施設セクターが大幅に上昇したほか、オフィスセクターの上昇率が大きくなりました。一方、貸倉庫セクターは成長鈍化懸念などから下落しました。欧州は、2016年6月の英国の国民投票でのEU (欧州連合) 離脱派の勝利による政治・経済への

影響の先行き不透明感などから英国やオランダが下落しましたが、フランスやドイツは上昇しました。アジア・オセアニアは、長期金利の低下や堅調な業績動向などを背景に香港やオーストラリアを中心に上昇しました。

○為替相場

為替相場は、対円で主要通貨が下落 (円高) しました。

2016年4月に日銀の主要な金融政策において追加緩和が見送られたことや、米国の早期利上げ観測の後退などから、円高傾向での推移となりました。6月に英国の国民投票でのEU離脱派の勝利を受けて市場のリスク回避姿勢が強まったことも、円高の材料となりました。7月に入ると、参議院選挙での与党の勝利を受けて日本政府の経済対策への期待が高まり、いったんは円安となりましたが、日銀の金融政策決定会合でETF (上場投資信託) 以外の資産の買入れや政策金利が据え置かれたことが市場の失望を誘い、再び円高が進行しました。

◆前期における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク (以下、C & S) に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

銘柄選択に際しては、良好な財務体質を有し、低コストでの資金調達により物件取得や事業拡大を図ることが可能であり、かつ保有不動産の価値と比較して価格が割安なリートを選択します。用途別では、米国では賃貸住宅への需要が旺盛ことから住宅セクターや、堅調な個人消費を背景に良好な事業環境が続くショッピングモールを保有するリートなど商業施設セクターに注目しています。英国では、事業環境が良好で投資魅力度が高まっている中堅の貸倉庫リートや商業施設リートに注目しています。またユーロ圏では、競争力の高い大型商業施設を保有するリートや、景気の持ち直しにより事業環境の改善が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートなどに投資妙味があると考えます。

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C & S に運用の指図にかかる権限を委託しております。

当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であると考えられる銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。

国・地域別配分では、大きなリスクを取らず各地域にバランス良く投資を行ないました。用途別では、米国では、住宅セクターやショッピングモールを保有するリート商業施設セクターなどに注目しました。英国では、事業環境が良好で投資魅力度が高まっている中堅の貸倉庫リートや商業施設リートに注目しました。ユーロ圏では、競争力の高い大型商業施設を保有するリートなどに注目しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ△4.3%、△4.7%となりました。

《今後の運用方針》

安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託します。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行ないます。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (投資信託証券)	10円 (10)
有価証券取引税 (投資信託証券)	6 (6)
その他費用 (保管費用) (その他)	4 (3) (0)
合計	19

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
投資信託証券

(2016年3月16日から2016年9月15日まで)

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外 国	千口 7,119.53 (-)	千アメリカ・ドル 238,367 (-)	千口 7,728.858 (-)	千アメリカ・ドル 335,187 (-)
	千口 413.407 (-)	千カナダ・ドル 15,173 (-)	千口 - (-)	千カナダ・ドル - (-)
	千口 11,038.392 (129.712)	千オーストラリア・ドル 38,374 (361)	千口 9,150.87 (-)	千オーストラリア・ドル 40,968 (-)

■ 主要な売買銘柄
投資信託証券

(2016年3月16日から2016年9月15日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
PROLOGIS INC (アメリカ)	千口 749.474	千円 3,656,852	円 4,879	EQUITY RESIDENTIAL (アメリカ)	千口 545.552	千円 4,130,025	円 7,570
SEGRO PLC (イギリス)	4,600.553	2,673,108	581	GENERAL GROWTH PROPERTIES (アメリカ)	1,330.645	4,126,317	3,100
DIGITAL REALTY TRUST INC (アメリカ)	250.733	2,494,225	9,947	WELLTOWER INC (アメリカ)	367.214	2,759,166	7,513
UDR INC (アメリカ)	677.183	2,451,823	3,620	FONCIERE DES REGIONS (フランス)	265.163	2,635,710	9,939
GENERAL GROWTH PROPERTIES (アメリカ)	668.002	2,013,976	3,014	HAMMERSON PLC (イギリス)	3,685.775	2,615,708	709
CAMDEN PROPERTY TRUST (アメリカ)	208.246	1,942,067	9,325	VORNADO REALTY TRUST (アメリカ)	208.879	2,167,393	10,376
KLEPIERRE (フランス)	326.131	1,459,444	4,475	WERELDHAVE NV (オランダ)	394.012	1,972,074	5,005
BRITISH LAND CO PLC (イギリス)	1,217.616	1,403,717	1,152	CUBESMART (アメリカ)	637.214	1,969,280	3,090
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN (アメリカ)	418.8	1,332,923	3,182	REGENCY CENTERS CORP (アメリカ)	207.396	1,688,674	8,142
ALSTRIA OFFICE REIT-AG (ドイツ)	898.676	1,260,400	1,402	EXTRA SPACE STORAGE INC (アメリカ)	170.326	1,604,932	9,422

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外 国	千口 -	千香港ドル -	千口 4,450 (-)	千香港ドル 56,999 (-)
	千口 17,939.425 (-)	千イギリス・ポンド 47,946 (-)	千口 4,903.391 (-)	千イギリス・ポンド 26,151 (-)
	千口 -	千ユーロ -	千口 760.125 (-)	千ユーロ 18,359 (-)
	千口 -	千ユーロ -	千口 83.943 (-)	千ユーロ 6,983 (-)
	千口 326.131 (-)	千ユーロ 12,654 (△162)	千口 344.864 (-)	千ユーロ 25,115 (-)
	千口 898.676 (-)	千ユーロ 10,927 (△360)	千口 471.57 (-)	千ユーロ 5,835 (-)
	千口 264.91 (39.003)	千ユーロ 2,739 (257)	千口 921.321 (-)	千ユーロ 8,084 (-)
	千口 -	千ユーロ -	千口 19,271.73 (-)	千ユーロ 11,180 (-)
	千口 1,489.717 (39.003)	千ユーロ 26,320 (△625)	千口 21,853.553 (-)	千ユーロ 75,559 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末			比 率
	口 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド				
(アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	203,504	5,510	564,866	0.5
SIMON PROPERTY GROUP INC	397,844	82,664	8,473,062	6.9
APARTMENT INVT & MGMT CO-A	903,208	39,452	4,043,842	3.3
VORNADO REALTY TRUST	59,823	5,856	600,247	0.5
QTS REALTY TRUST INC-CL A	165,833	8,797	901,737	0.7
EQUINIX INC	35,478	12,604	1,292,010	1.1
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST	288,006	5,745	588,936	0.5
HOST HOTELS & RESORTS INC	1,190,006	19,254	1,973,565	1.6
AMERICAN HOMES 4 RENT- A	407.7	8,549	876,320	0.7
HUDSON PACIFIC PROPERTIES INC	371.25	11,868	1,216,558	1.0
PHYSICIANS REALTY TRUST	432.68	8,610	882,559	0.7
STORE CAPITAL CORP	244,331	6,980	715,505	0.6
PARAMOUNT GROUP INC	1.196	20	2,070	0.0
EMPIRE STATE REALTY TRUST-A	445,431	9,184	941,440	0.8
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	780,397	21,359	2,189,345	1.8
CROWN CASTLE INTL CORP	104,222	9,524	976,296	0.8
SPIRIT REALTY CAPITAL INC	926,386	12,080	1,238,207	1.0
SUN COMMUNITIES INC	241,429	18,652	1,911,912	1.6
PROLOGIS INC	690,976	35,585	3,647,489	3.0
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	115,507	12,149	1,245,275	1.0
CAMDEN PROPERTY TRUST	208,246	17,596	1,803,670	1.5
COUSINS PROPERTIES INC	1,214,506	13,128	1,345,703	1.1
DDR CORP	643,564	11,326	1,160,989	0.9
ESSEX PROPERTY TRUST INC	77,379	17,102	1,752,986	1.4
HCP INC	700,079	25,860	2,650,744	2.2
KILROY REALTY CORP	263,389	18,205	1,866,058	1.5
LASALLE HOTEL PROPERTIES	116,464	2,890	296,290	0.2
EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	114.08	8,787	900,727	0.7
RAMCO-GERSHENSON PROPERTIES	508,478	9,050	927,718	0.8
SL GREEN REALTY CORP	206,083	22,833	2,340,484	1.9
UDR INC	677,183	23,477	2,406,488	2.0
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	219,041	7,657	784,911	0.6
SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	445,989	5,521	565,937	0.5
DIGITAL REALTY TRUST INC	182,462	16,795	1,721,551	1.4
EXTRA SPACE STORAGE INC	265,397	20,470	2,098,182	1.7
EDUCATION REALTY TRUST INC	346,173	14,705	1,507,306	1.2
アメリカ・ドル 通貨計	14,193,72	569,863	58,411,000	<47.8%>
(カナダ)	千口	千カナダ・ドル	千円	%
SMART REAL ESTATE INVESTMENT	413,407	14,465	1,123,215	0.9
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT	528,941	19,570	1,519,673	1.2
カナダ・ドル 通貨計	942,348	34,035	2,642,889	< 2.2%>
(オーストラリア)	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT	11,456,024	17,814	1,364,739	1.1
SCENTRE GROUP	13,008,875	59,190	4,534,575	3.7
DEXUS PROPERTY GROUP	6,183,757	54,169	4,149,941	3.4
INVESTA OFFICE FUND	657,911	2,875	220,259	0.2
MIRVAC GROUP	4,657.54	10,106	774,286	0.6
WESTFIELD CORP	976,141	9,302	712,674	0.6
VICINITY CENTRES	21,479,012	65,725	5,035,251	4.1
INGENIA COMMUNITIES GROUP	7,225,773	19,798	1,516,772	1.2
オーストラリア・ドル 通貨計	65,645,033	238,983	18,308,499	<15.0%>

ファンド名	当 期 末			比 率
	口 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)	千口	千香港ドル	千円	%
FORTUNE REIT	15,496.07	146,592	1,936,491	1.6
LINK REIT	4,468.42	246,209	3,252,433	2.7
CHAMPION REIT	11,462.376	50,549	667,753	0.5
香港ドル 通貨計	31,426,866	443,351	5,856,677	< 4.8%>
(シンガポール)	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	20,389.571	23,855	1,791,808	1.5
CAPITALAND MALL TRUST	11,318.7	23,429	1,759,805	1.4
FRASERS CENTREPOINT TRUST	7,618.9	15,999	1,201,736	1.0
シンガポール・ドル 通貨計	39,327,171	63,285	4,753,351	< 3.9%>
(イギリス)	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
ASSURA PLC	19,618.952	11,624	1,580,313	1.3
CAPITAL & REGIONAL PLC	9,838.656	6,247	849,353	0.7
SEGRO PLC	8,505.893	37,119	5,046,425	4.1
HAMMERSON PLC	3,419.038	19,214	2,612,278	2.1
BIG YELLOW GROUP PLC	2,684.325	20,199	2,746,128	2.2
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	6,025.199	9,634	1,309,782	1.1
イギリス・ポンド 通貨計	50,092,063	104,040	14,144,282	<11.6%>
ユーロ (オランダ)	千口	千ユーロ	千円	%
NSI NV	1,844.883	6,770	780,528	0.6
国 小 計	1,844,883	6,770	780,528	< 0.6%>
ユーロ (フランス)	千口	千ユーロ	千円	%
KLEPIERRE	2,005.292	80,943	9,331,179	7.6
国 小 計	2,005,292	80,943	9,331,179	< 7.6%>
ユーロ (ドイツ)	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	1,620.452	20,255	2,335,071	1.9
国 小 計	1,620,452	20,255	2,335,071	< 1.9%>
ユーロ (スペイン)	千口	千ユーロ	千円	%
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	1,068.522	10,540	1,215,162	1.0
国 小 計	1,068,522	10,540	1,215,162	< 1.0%>
ユーロ通貨計	6,539,149	118,510	13,661,942	<11.2%>
合 計	208,166.35	-	117,778,643	<96.4%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年9月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	117,778,643	95.6
コール・ローン等、その他	5,460,979	4.4
投資信託財産総額	123,239,623	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=102.50円、1カナダ・ドル=77.65円、1オーストラリア・ドル=76.61円、1香港ドル=13.21円、1シンガポール・ドル=75.11円、1イギリス・ポンド=135.95円、1ユーロ=115.28円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(121,571,081千円)の投資信託財産総額(123,239,623千円)に対する比率は、98.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年9月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	124,461,443,937円
コール・ローン等	2,576,237,210
投資信託証券(評価額)	117,778,643,840
未収入金	3,920,370,402
未収配当金	186,192,485
(B) 負債	2,246,531,351
未払金	2,098,210,601
未払解約金	145,248,000
その他未払費用	3,072,750
(C) 純資産総額(A - B)	122,214,912,586
元本	65,116,316,222
次期繰越損益金	57,098,596,364
(D) 受益権総口数	65,116,316,222口
1万口当り基準価額(C / D)	18,769円

*期首における元本額は71,608,470,427円、当期中における追加設定元本額は117,404,038円、同解約元本額は6,609,558,243円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバルREIT・オープン(毎月分配型)59,291,775,901円、ダイワ・バランス3資産(外債・海外リート・好配当日本株)45,334,801円、安定重視ポートフォリオ(奇数月分配型)30,314,661円、インカム重視ポートフォリオ(奇数月分配型)27,951,935円、成長重視ポートフォリオ(奇数月分配型)130,931,477円、6資産バランスファンド(分配型)243,541,893円、6資産バランスファンド(成長型)467,485,765円、リそな ワールド・リート・ファンド2,584,781,002円、世界6資産均等分散ファンド(毎月分配型)78,713,866円、「ししがん」SR1三資産バランス・オープン(奇数月分配型)6,229,521円、常陽3分法ファンド360,521,099円、ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型)82,755,338円、ダイワ・海外株式&REITファンド(毎月分配型)23,497,037円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/安定コース)195,807,960円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/6分散コース)265,083,724円、DCダイワ・ワールドアセット(六つの羽/成長コース)308,003,807円、ダイワ・グローバルREITファンド(ダイワSMA専用)186,780,644円、ライフハーモニー(ダイワ世界資産分散ファンド)(分配型)723,696,845円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド(部分為替ヘッジあり)27,494,688円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド(為替ヘッジなし)35,614,258円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は18,769円です。

■損益の状況

当期 自2016年3月16日 至2016年9月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,492,027,647円
受取配当金	2,489,667,896
受取利息	219,846
その他収益金	2,387,259
支払利息	△ 247,354
(B) 有価証券売買損益	△ 8,019,754,746
売買益	8,856,688,293
売買損	△16,876,443,039
(C) その他費用	△ 25,872,134
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 5,553,599,233
(E) 前期繰越損益金	68,791,505,993
(F) 解約差損益金	△ 6,250,662,358
(G) 追加信託差損益金	111,351,962
(H) 合計(D + E + F + G)	57,098,596,364
次期繰越損益金(H)	57,098,596,364

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。